

## 硫酸バリウムを使用した検査後の注意点

硫酸バリウム製剤投与後の重篤な副作用として、ショックなどの重篤な過敏症（アレルギー症状）が発現することがありますので、下記のような症状が発現したらすぐにご連絡ください。

### 【症状】

蕁麻疹・気分が悪い・顔色が青白くなる・手足が冷たくなる・のどがつまる・息苦しい・息がしにくい など

また、硫酸バリウム製剤投与後の重篤な副作用として、消化管内に硫酸バリウムが停留することにより、稀に消化管穿孔（消化管に穴が開く）、腸閉塞（消化管にバリウムが詰まる）が起こり、その結果として重篤な症状を引き起こす場合があります。そのために検査後に出来るだけ早くバリウムを排泄させるため、次の点に注意して下さい。

1. 便秘ぎみの方は事前にお申し出下さい。
2. 検査後には、出来るだけ早く硫酸バリウムを排泄させる必要がありますので、受け取った下剤は、必ず指示通りに出来るだけ多くの水で服用して下さい。
3. 帰宅後も出来るだけ多くの水分を摂って下さい。
4. 便意が感じなくても、定期的にトイレに行くよう心がけて下さい。
5. 検査後の数日間は、排便の状況を確認していただき、バリウム便が排泄されない場合や持続する便秘、腹痛などの症状が現れた場合には、直ちに受診して下さい。
6. バリウムが排泄されず、長時間腸内に残っているとだんだん硬くなり、より排泄しにくくなります。